

ラテンアメリカ





1 ラテンアメリカの広がりと位置

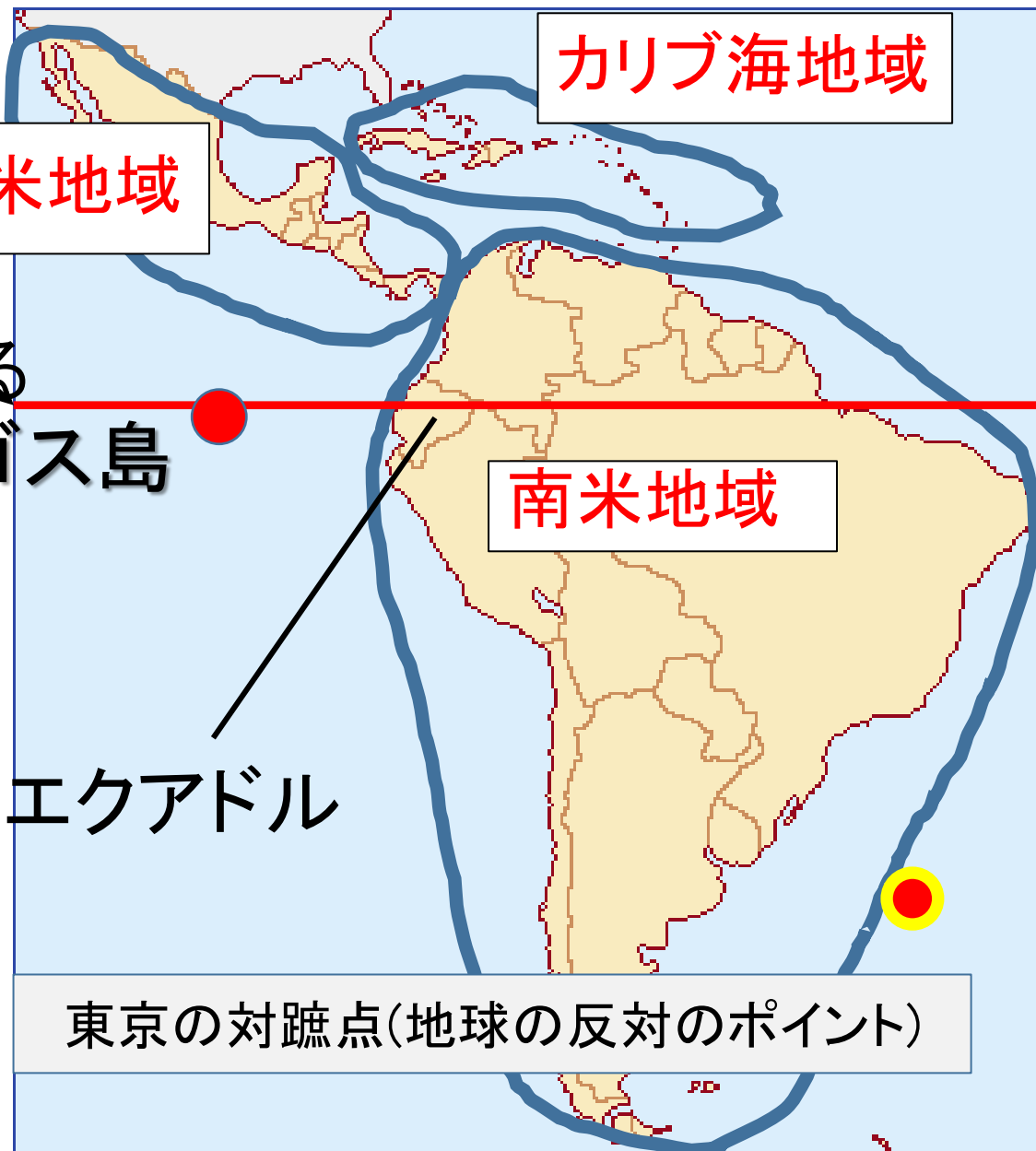
(1) 赤道

(2) 3地域に分かれる

ガラパゴス島

ラテンアメリカとは

メキシコ以南の地域。
主に、ラテン系(スペインやポルトガル)民族
によって、開発された
地域である。



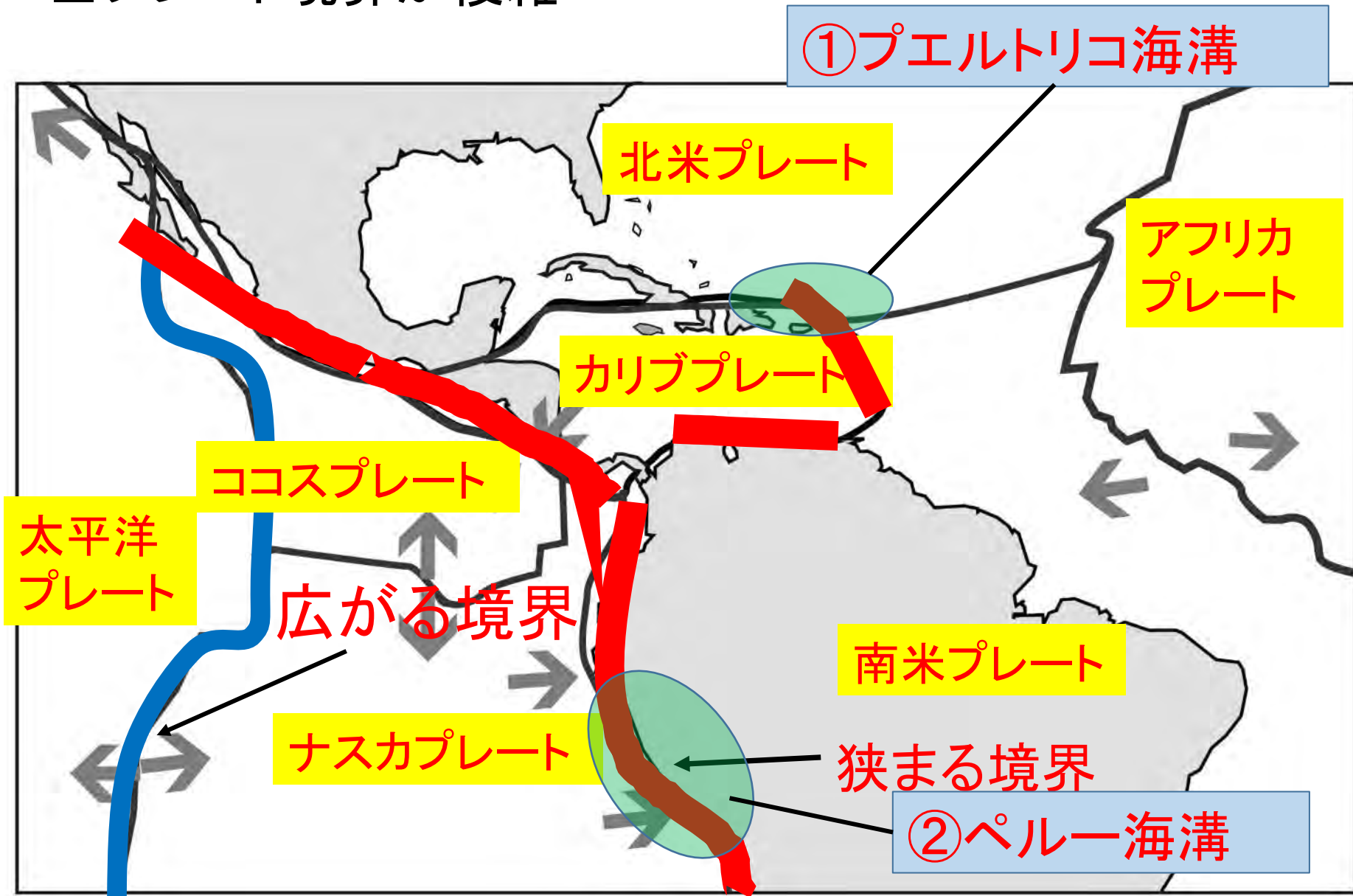
2 ラテンアメリカの地形

(1) 中米・カリブ海地域

- ・大部分が新期造山帯(**環太平洋造山帯**)

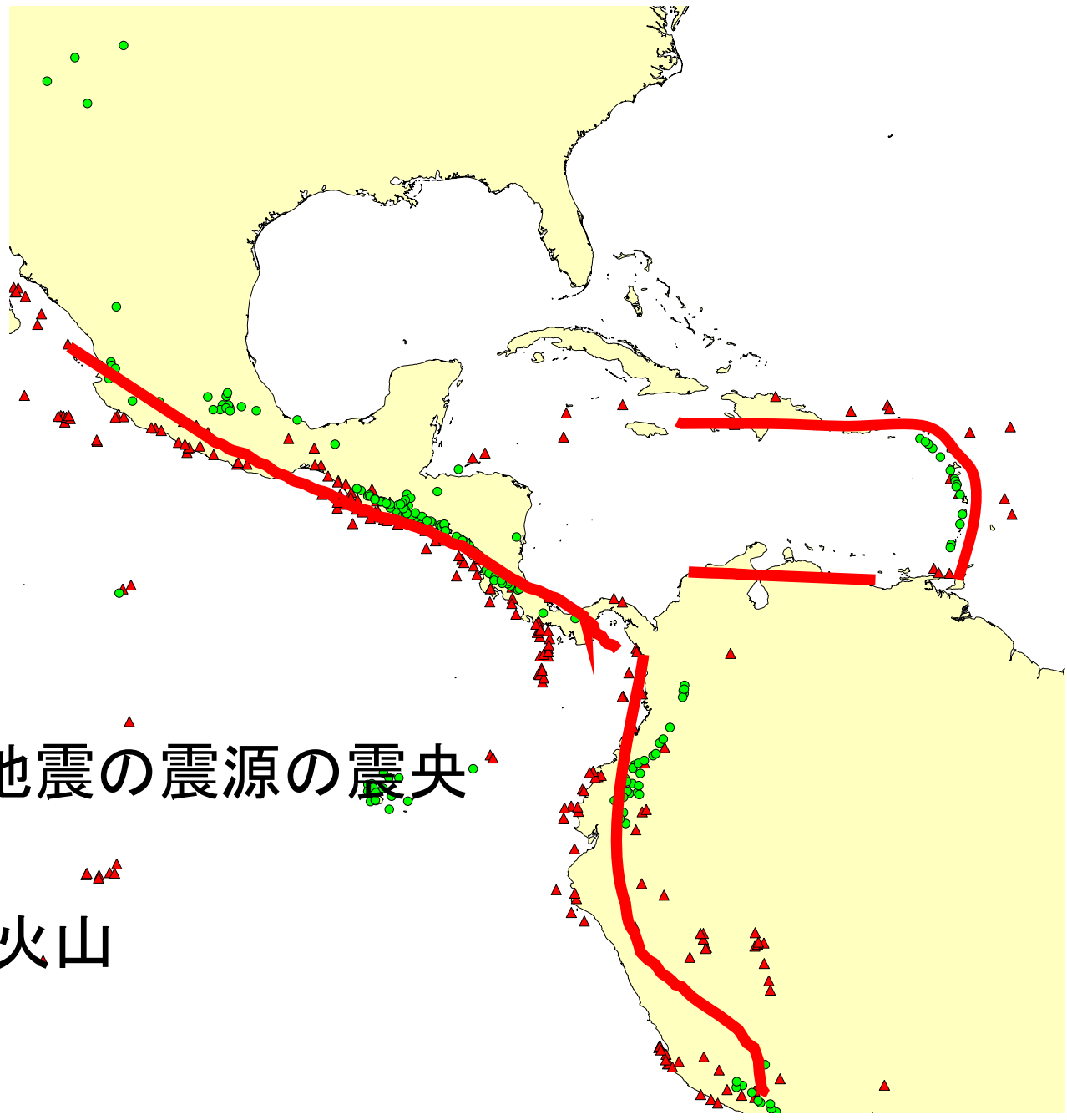


■プレート境界が複雑



▲ 地震の震源の震央

● 火山

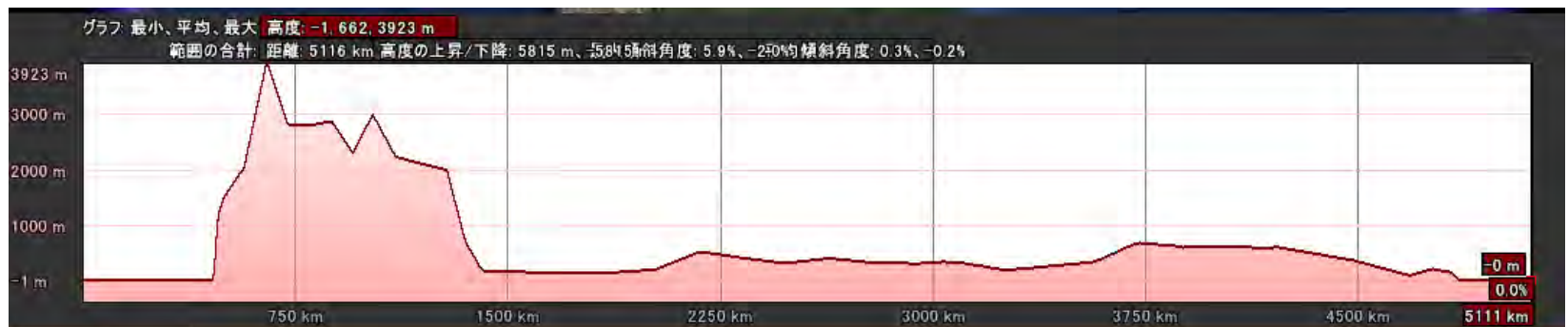


(2) 南米地域

① 安定陸塊 (かつての **ゴンドワナランド** の一部)



②大まかな地形特色 西高東低



③安定陸塊の主な小地形

テーブルマウンテン



エンジェルフォール

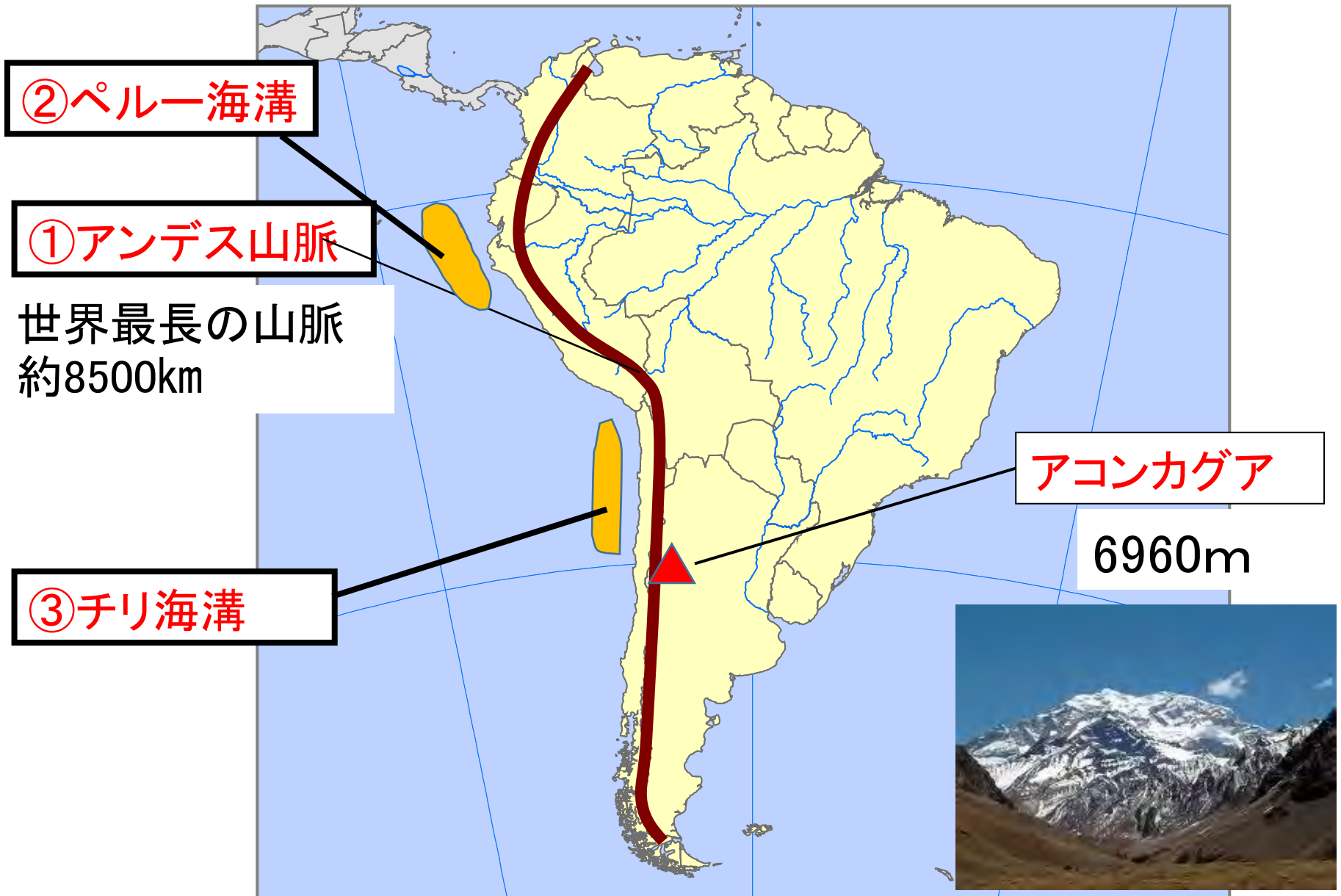


②ギアナ高地

①ブラジル高原

③アマゾン盆地

④新期造山帯の主な小地形



④その他の小地形

■ 主要河川

イキトス

外洋船が入れる

マナウス

自由貿易区、アマゾン開発の中心

①アマゾン川

流域面積
世界第 1 位

ポロロッカ



アマゾンを逆流する潮流

■主要河川2

②オリノコ川

イタイプ発電所



中国の三峡ダムに次ぐ世界第2位の水力発電用ダム

ブエノスアイレス

パラナ川



イグアスの滝

③ラプラタ川

モンテビデオ

エスチュアリー



■湖・氷河地形



①アンデス山麓には氷河存在

②チチカカ湖

【ペルーとボリビア】
の自然国境で、
世界最高所の湖

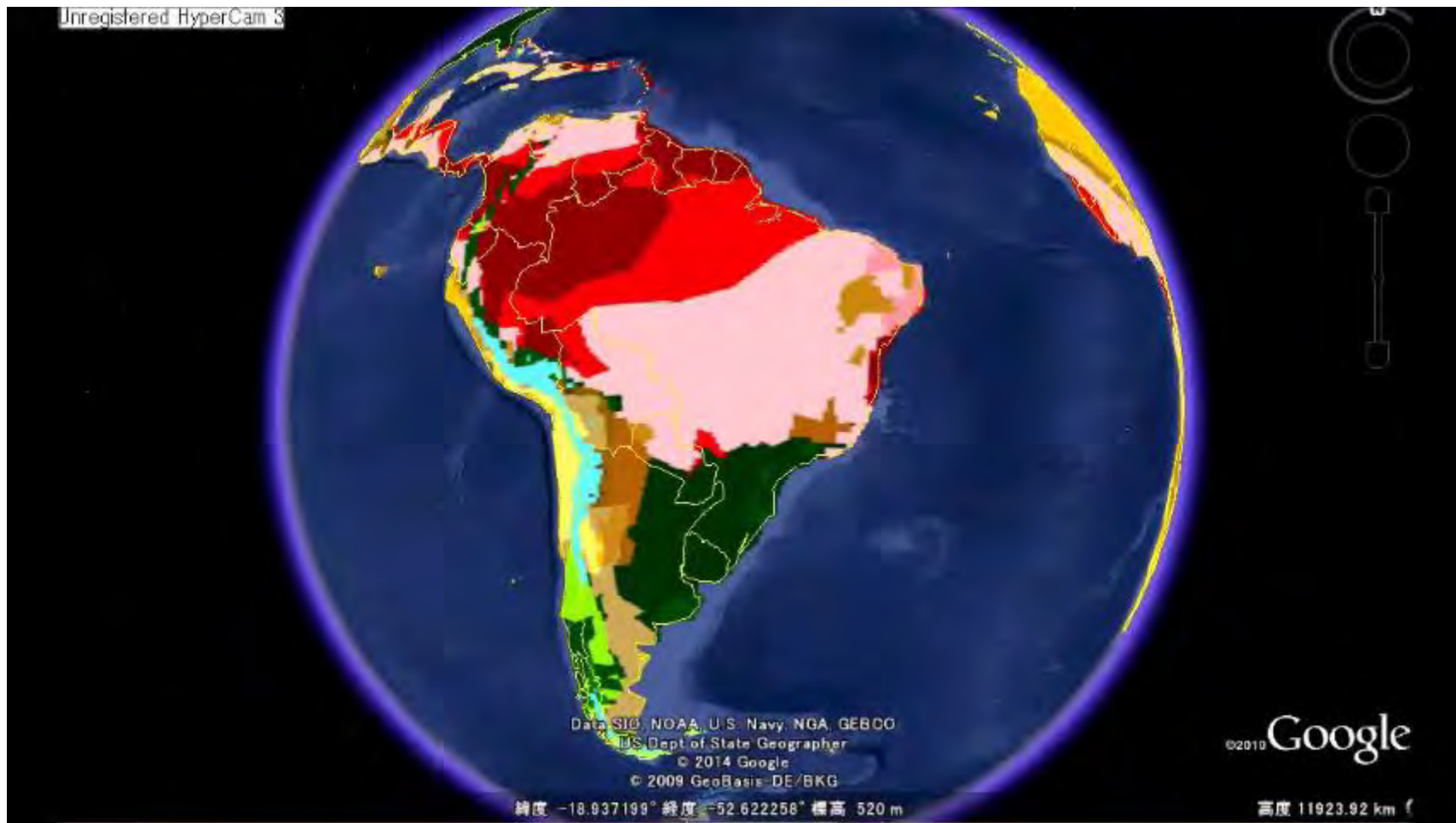


③南西岸に
フィヨルド発達

3 気候

(1) 大陸全体の気候特色

A気候 の割合高い(各大陸中最大)



気候別割合で南米は①～⑤のどの大陸か？

北米 南米 オセアニア アフリカ ユーラシアが選択肢

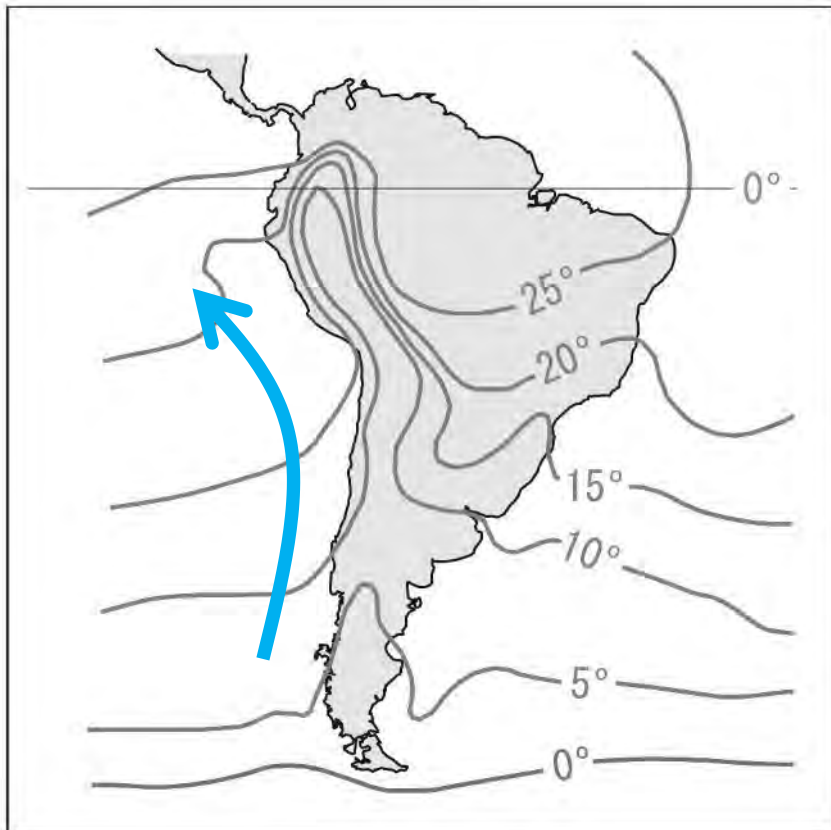
ユーラシア アフリカ 北米 南米 オセアニア

	①	②	③	④	⑤
Af	3.5	19.8	2.8	26.9	7.9
Aw	3.9	18.8	2.4	36.5	25.8
BS	15.9	21.5	10.7	6.7	31.4
BW	10.2	25.2	3.7	7.3	11.2
Cf	5.7	0.3	10.7	14	7.9
Cs	2.2	1.3	0.8	0.3	6.8
Cw	9.6	13.1	2	6.7	-
Df	25.8	-	43.4	-	-
Dw	13.8	-	-	-	-
ET	9.8	-	17.3	1.6	-
EF	-	-	6.2	-	-

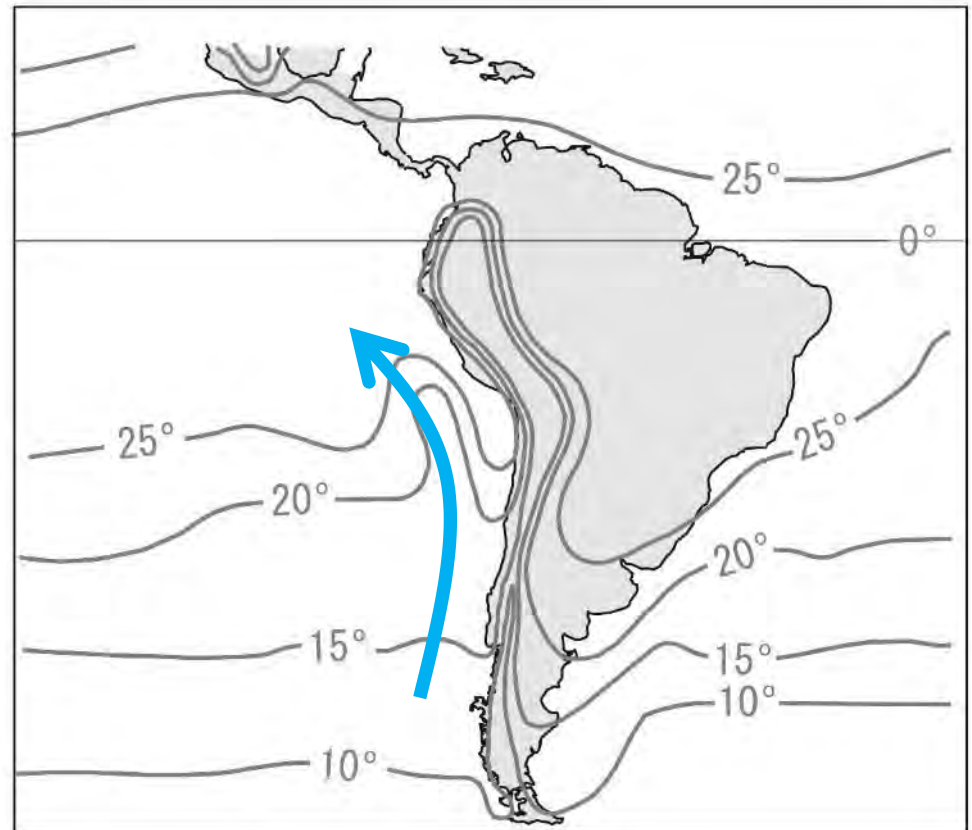
(2) 西の方が気温が低い(夏も冬も)

■原因・・・ ペルー海流

7月(冬)



1月(夏)



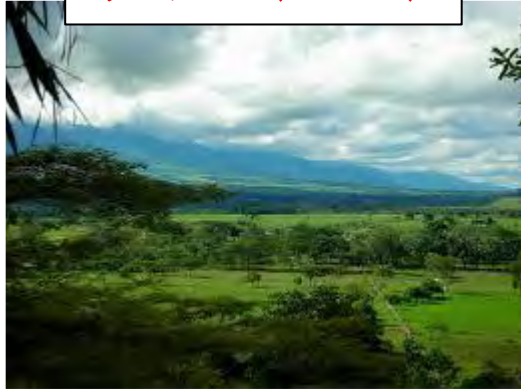
(3) 熱帯 森林が多い(熱帯雨林とサバナ)

②オリノコ川流域

①アマゾン川流域

セルバ(Af)

リャノ(Aw)



③アルゼンチン北部

グランチャコ
(Aw~Cw)



④ブラジル高原



⑤ブラジル南東部



パンタナール湿原

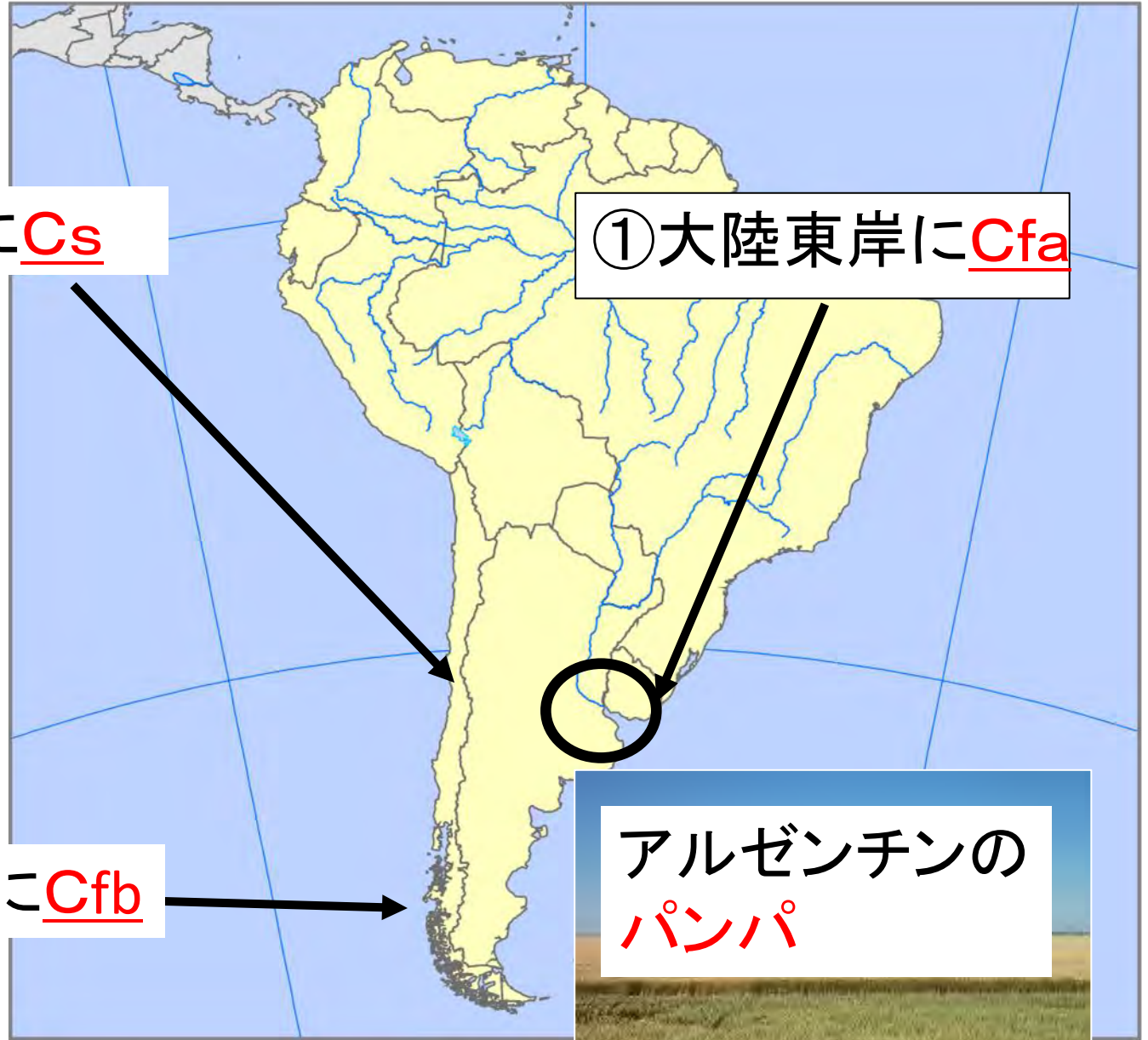
カンポ(Aw)

(4) 温帯

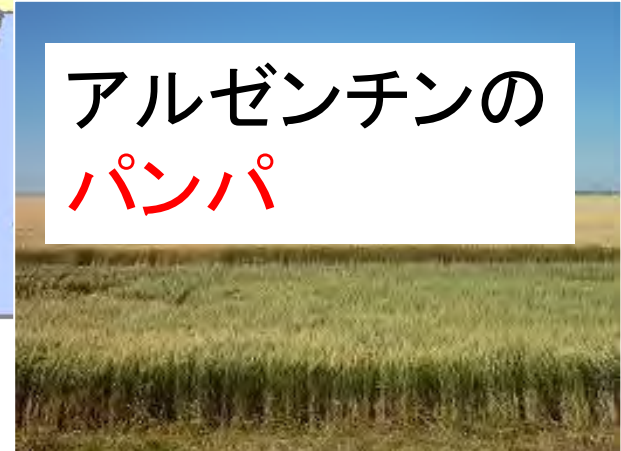
②チリ中部にCs

①大陸東岸にCfa

③チリ南部にCfb



アルゼンチンの
パンパ



(5) 乾燥帯

ガラパゴス諸島のペンギンも
ペルー海流によって南極から

①チリ北部から
ペルー沿岸の
アタカマ砂漠→海岸砂漠



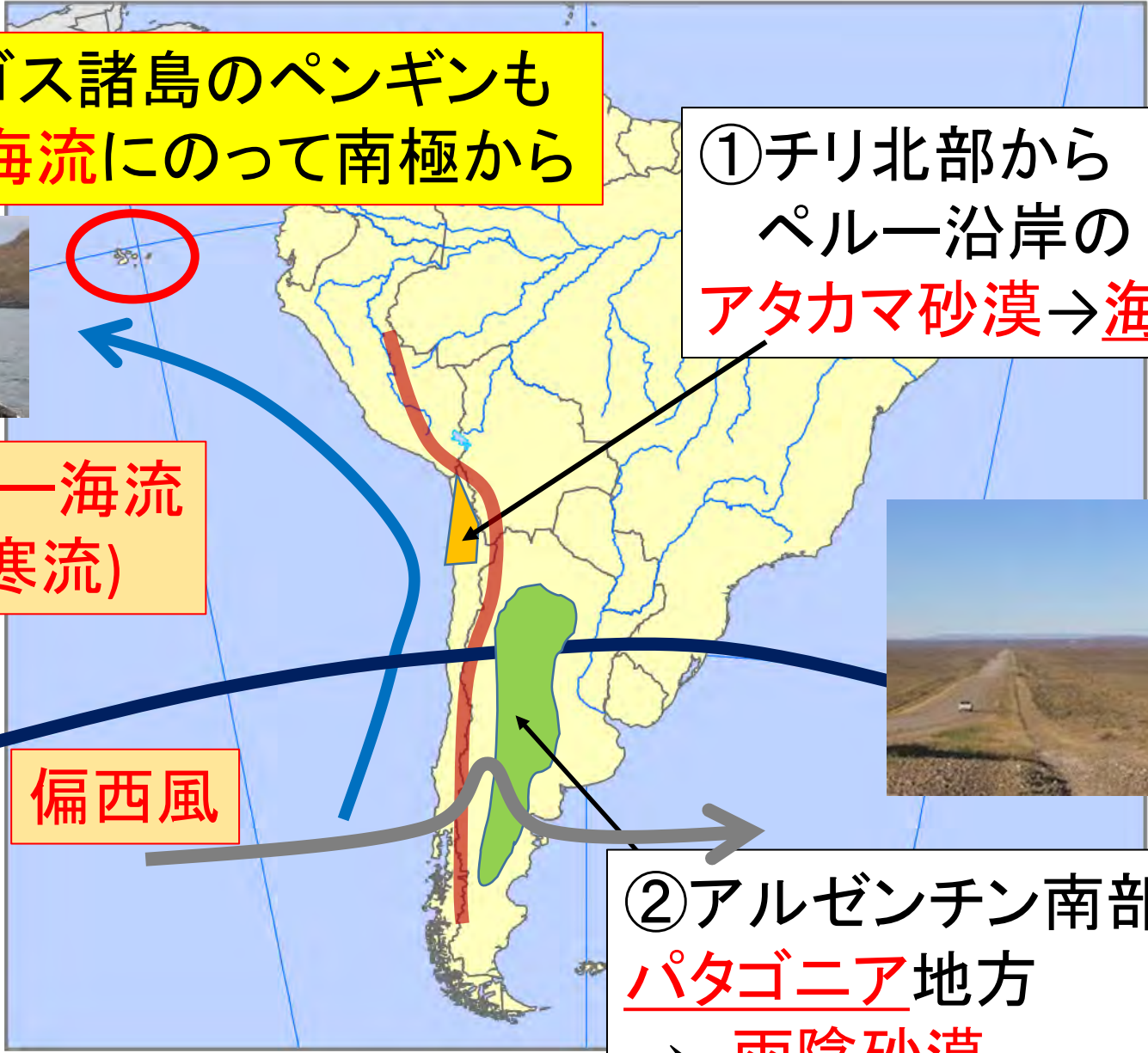
ペルー海流
(寒流)

30S

偏西風



②アルゼンチン南部の
パタゴニア地方
→ 雨陰砂漠



(6) 高山気候

・エクアドルからペルー・ボリビアにかけての**中央アンデス**に発達

➡ アンデス山脈が2列になっているためその間に人々が居住

➡ 高山都市 の分布

【 **キト** 】(外港 **グアヤキル**)

【 **クスコ** 】(ペルー)

【 **ラパス** 】(ボリビア)



4 歴史

(1) 15Cまで先住民インディオの高度な古代文明が栄えた

① アステカ文明・・・ メキシコ高原



テノチティラン

② マヤ文明・・・ ユカタン半島



チェチエンイツァー

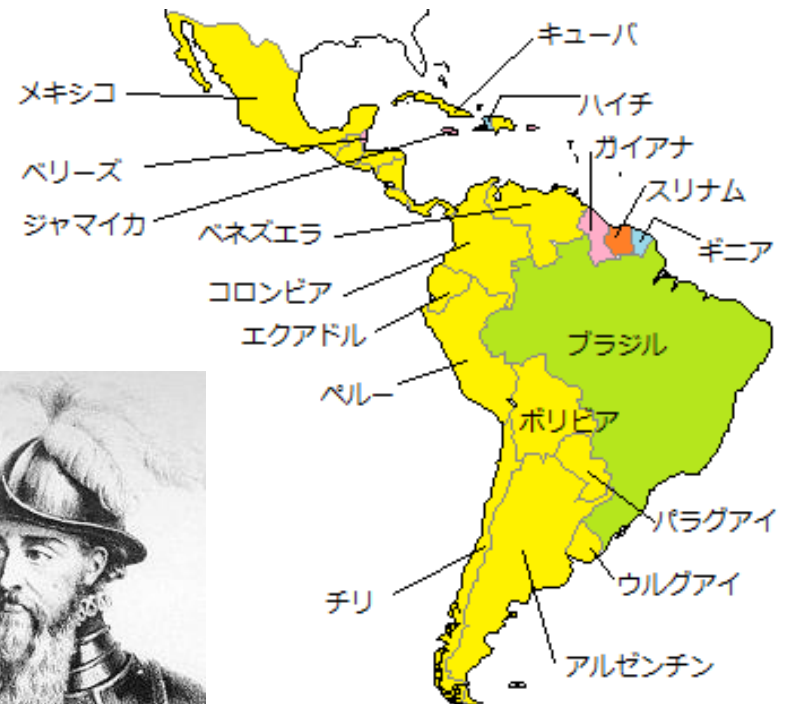
③ インカ文明
・・・ 中央アンデス
(ペルー～ボリビア)



(2) 16世紀～欧米諸国による植民地化

- ・大半の地域・・・ スペイン 領
- ・ブラジル・・・ ポルトガル 領
- ・ガイアナ・ベリーズ・カリブ海の島々・・・ イギリス 領
- ・ハイチ・ギニア・・・ フランス 領
- ・スリナム・・・ オランダ 領

旧宗主国	言語	旧植民地
スペイン	スペイン語	ブラジル以外の南米 中米 キューバ、ドミニカ
ポルトガル	ポルトガル語	ブラジル
イギリス	英語	カリブ海の島国 ベリーズ、ガイアナ
フランス	フランス語	ハイチ、ギニア
オランダ	オランダ語	スリナム

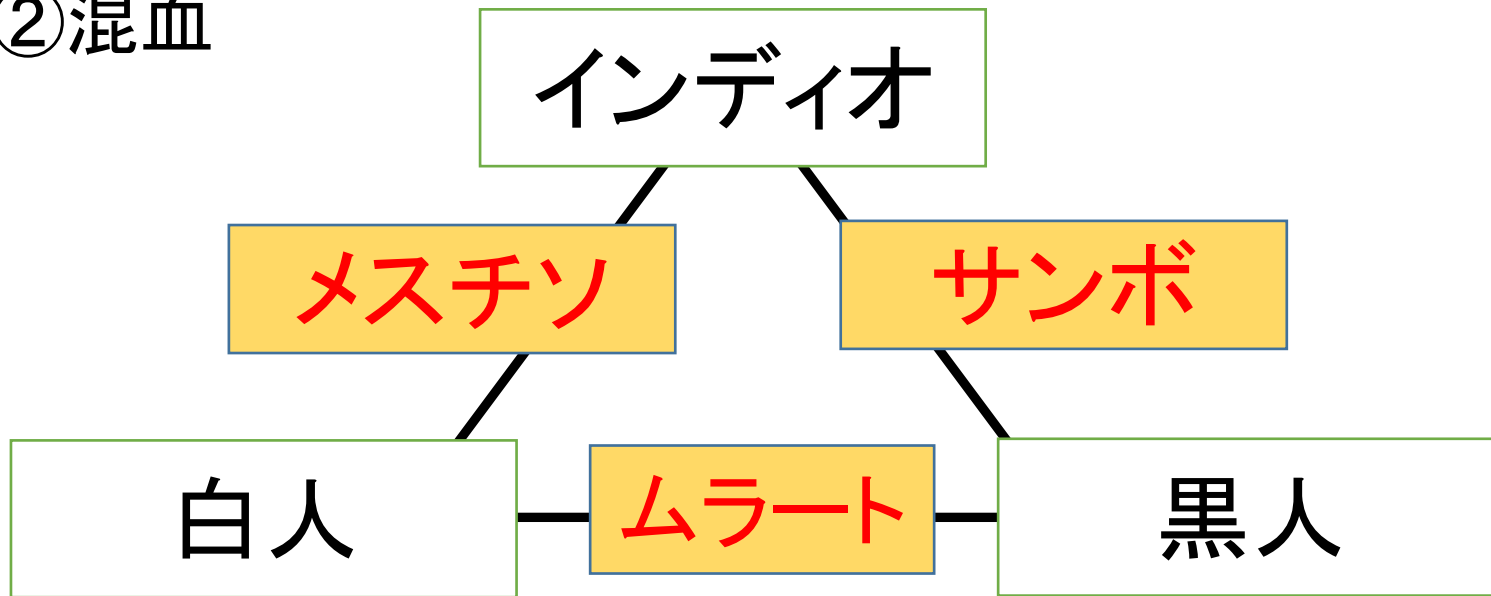


5 人種・民族

(1) ラテンアメリカでは3人種の混血(ハーフ)割合の大きさに特徴

① 3人種・・・インディオ(先住民)・白人(ラテン系中心)・黒人(奴隷として)

② 混血



③ クリオーリョ・・・現地生まれのヨーロッパ系移民(白人)。

(2) 地域ごとの特徴



(3) 国ごとの特徴

① 白人割合が50%以上の国

・中米

- ・ コスタリカ
- ・ キューバ

94%

65%



・南米

- ・ ブラジル 54%
(ほかにムラートなど混血40%, 黒人, 日系)
- ・ アルゼンチン 97%
～イタリア系移民が多い(ゴロンドリナ)
- ・ ウルグアイ 88%

②インディオの割合の高い主な国

．．． インカ帝国 のあった地域の国々

	割合	公用語
<u>ペルー</u>	45%	<u>スペイン語</u> , <u>ケチュア語</u> 、 <u>アイマラ語</u>
<u>ボリビア</u>	55%	<u>スペイン語</u> , <u>ケチュア語</u> 、 <u>アイマラ語</u>



③メスチソ割合の高い国

・ ・ ・ インカ帝国のあった周辺の国々

・ 中米

- ・ メキシコ 60%
- ・ コロンビア 58%
- ・ ベネズエラ など 66%

・ 南米

- ・ チリ 95%
- ・ パラグアイ 95%

④黒人割合の高い国

・ 旧仏領の ハイチ (95%) などのカリブ海諸国に多い

⑤インド系住民(印僑)の多い国

- ・・・19Cの奴隷制廃止により生じた労働力不足を補うためにインド系移民を受け入れた国(ブラジルより北)
- ・トリニダードトバゴ, ガイアナ
- ・スリナム (公用語はオランダ語)



⑥ 日系人が多い国

- ・ ブラジル (約140万)
- ・ ペルー など(約8万人)

1990年代以降、出入国法の改正で、日系3世までに就労可能な地位が与えられ、バブル景気を背景に日本へやってくる人が急増

➡ 静岡県 **浜松** 市・群馬県 **大泉** 町
(人口の1割日系人)などに多い

6 宗教

ほとんどの国でキリスト教【カトリック】が主要な宗教となっている。



ブラジルのサンフランシスコ教会

A grayscale background image showing a person's hands holding a globe of the Earth. The globe is centered on the Americas, with North and South America visible in a light color against the dark blue and black background of the oceans and space. The person's hands are visible around the globe, and they are wearing a dark-colored t-shirt with some white text on it. The overall image is semi-transparent, allowing the text to be clearly visible.

8 主な国の地誌



メキシコ合衆国

(1)位置

リオグランデ川 の南側



(2) 首都…… メキシコシティ

■ 国内人口の大半が集中する プライメイトシティ

■ 標高が 2300 mで高くガソリンが不完全燃焼で、

かつ 盆地 地形のために、 大気汚染 が深刻。

Copyright © The McGraw-Hill Companies, Inc. Permission required for reproduction or display.



(3) 農業

■ トウモロコシ の原産国

…主食、トルティーヤ にして食べる

■ その他

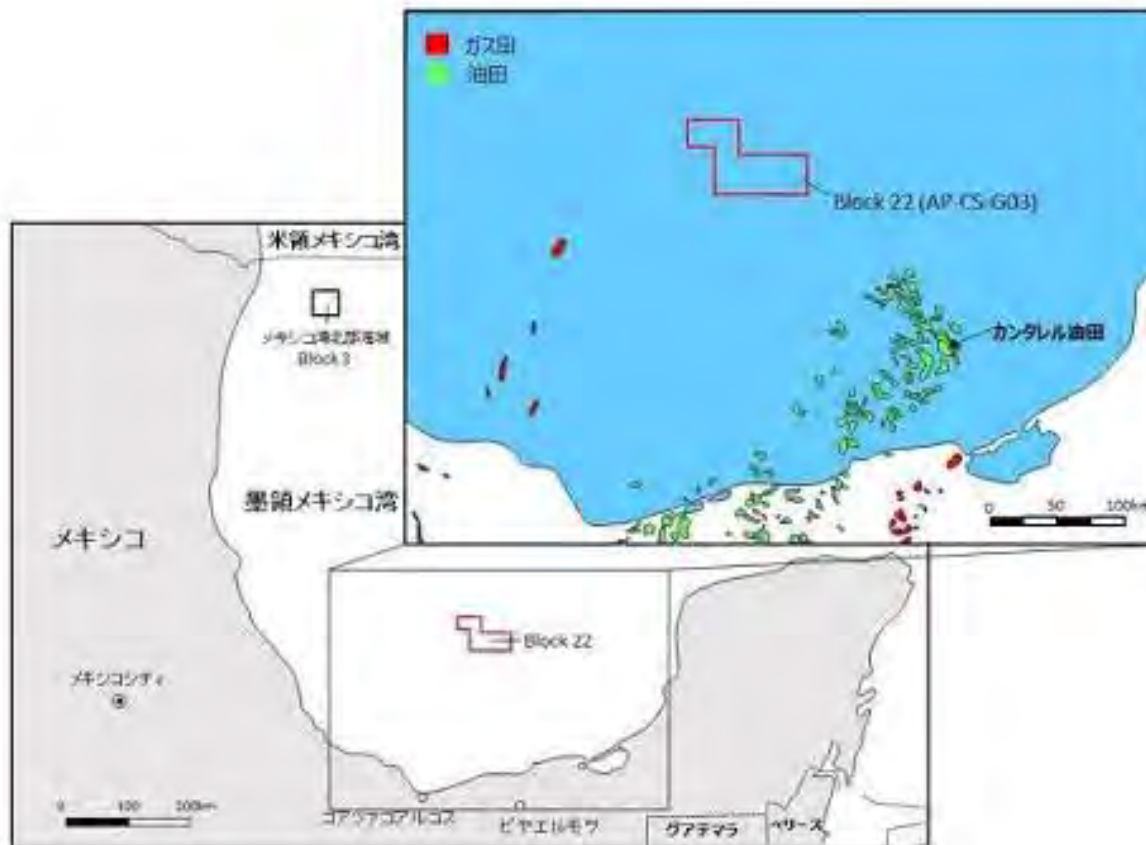
…サイザル麻やコーヒーの生産や日本
向けの カボチャ の生産



(4) 鉱業

■ 石油

1970年代以降開発が進行。ベネズエラとともにラテンアメリカの大産油国で、OPEC 準加盟。
中心は**カンタレル油田**（ユカタン半島）



メキシコ領メキシコ湾南部大水深域Block22位置図

■ 銀



世界第2位の生産国 中心は チワワ



トルテカ族の飼い犬が起源のこの犬も同じ名前

(5) 工業

■ アメリカ・カナダとともに **USMCA** (北米自由貿易協定) を作り,連携して工業化をすすめている(1994年)

→ アメリカとの国境線沿いの「欧米日の企業が進出する
中心的な工業地区」が **マキラドーラ**(保税輸出加工区)



(6) 貿易

■日本とは2004年、FTA（自由貿易協定）を締結して以来、良好な関係

■輸出相手国

【アメリカ】(80.1), 【カナダ】(3.6), 中国, 【スペイン】, ブラジル

■輸入相手国

【アメリカ】(48.2), 中国(15.1), 日本(5.0), 韓国, ドイツ

USMCA諸国との関係強い

(7) 観光…… **カンクン**

- ユカタン半島の先端に位置する観光都市で、1970年代にメキシコ政府の先導で**リゾート地**として開発された。現在は年間で300万人を超える観光客





ブラジル

(1)おもな都市

■首都…… **ブラジリア**

※1960年 **内陸開発**の拠点として建設された計画都市。

平面形は **飛行機** に似ている





■ リオデジャネイロ

…………旧首都, 2016年夏季オリンピック開催地,
リオのカーニバルで知られる



■ サンパウロ

-「人口最大都市」「1000万人以上」
「コーヒー豆(綿花)の集散地」として知られる



(2) 面積

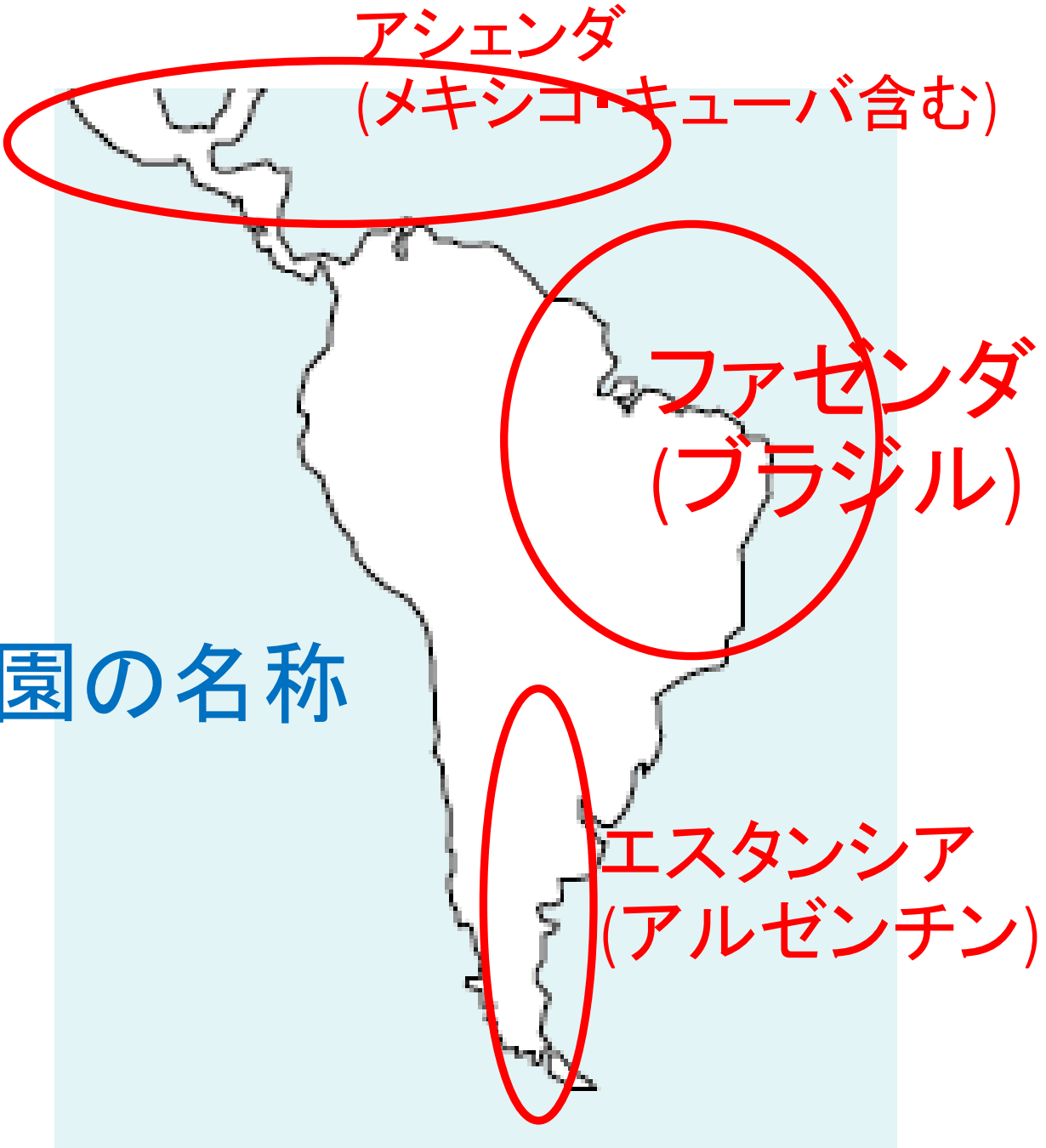
-約851万^キ平方^メル(世界 5 位)

(3) 農牧業

■ 農業経営の2つの特徴

- ・かつては天然ゴムの時代、コーヒーの時代があり、特定の農作物に頼っていたが、現在は多角化が進みモノカルチャーを脱出。
- ・今でも大土地所有制が残存し、その農園がファゼンダと呼ばれる。

南米の農園の名称



アシェンダ
(メキシコ・キューバ含む)

ファゼンダ
(ブラジル)

エスタンシア
(アルゼンチン)

■カンポセラードの農業開発

- ・・・ **日本** との共同事業で1970年代から農業開発がすすみ、農耕、牧畜の拡大が進む。

おもな農産物

- ・ 大豆 ・・・生産量・輸出量ともにアメリカに次いで2位。急増中。
- ・ 肉類 など・・・牛の頭数世界1位、牛肉の生産2位、肉類の輸出1位
- ・ さとうきび ・・・ バイオ燃料 として活用。砂糖の生産・輸出も1位。

■間帯土壌の テラローシャ が分布する
ブラジル高原南東部(サンパウロ周辺)

おもな農産物

- ・ コーヒー ……世界最大の生産・輸出国(サンパウロの外港サントスから輸出)



※サトウキビ・牛の飼育
大豆栽培(カンポセラード)

テラローシャ
(玄武岩の風化土壌)

コーヒー栽培
(南東部サンパウロ周辺)

- Over 5,000,000
- National capitals are underlined
- SUBREGIONS
- ① Northeast ④ South
- ② Southeast ⑤ Interior
- ③ São Paulo ⑥ North
- Railroad Bx Bauxites
- Road Cu Copper
- Industrial Au Gold
- heartland Fe Iron
- Oilfield Mn Manganese
- Gasfield Ni Nickel
- Sn Tin

(4) 鉱業

■ 鉄鉱石・・・ イタビラ 鉄山, カラジャス 鉄山(世界最大埋蔵量)

■ 石油

..... リオデジャネイロ沖に油田



カンポス
海底油田

(5) 工業

■ メルコスルの雄 と呼ばれる

鉄鋼業を中心に、1960年代より「**ブラジルの奇跡**」と呼ばれる発展を遂げ**自動車産業・航空機産業**も発展。

■ 鉄鋼業

……粗鋼の生産量 **9** 位 (ラテンアメリカ最大)。

中国 インド 日本 アメリカ 韓国 ロシア
ドイツ トルコ ブラジルの順(2018年)

→イタビラ鉄山を背景とした製鉄所が **イパチンガ** に立地
(日本と合併の **ウジミナス製鉄所**)

■工業地帯・・・ ブラジルの工業三角地帯 が中心

(サンパウロ(人口1位)ーリオデジャネイローベロオリゾンテ)



(6) エネルギー

■ **水力発電** への依存度が高い

(火力 17.2, 水力79.8, 原子力 3.0)。

→ パラナ川流域の **イタイプ発電所** が発電の中心。

■ さとうきびを利用した **バイオエタノール** 生産が盛ん

※当初、世界をリードしてきたが、近年アメリカに越された。現在は、アメリカ、ブラジル、中国の順。

(7) 貿易

■ おもな輸出品

・・・機械類, **航空機**, 鉄鉱石, 肉類, 大豆, 原油など

■ 対日本輸出・・・・・・ **鉄鉱石**, **大豆**,
アルミニウム, コーヒー豆が多い

※日本への鶏肉の輸出が盛んなのは, 「鶏インフルエンザ」
がないため

■ 貿易相手国・・・・・・中国, アメリカ, **アルゼンチン**,

ドイツ, **日本**.

(8) 国土開発

■ アマゾン の開発

- 開発の拠点…… **マナウス** (河口から1700km、
標高35m)を自由貿易都市に指定
- 開発を進めるための道路建設
…… **トランスアマゾニアンハイウェイ**
- (北東部の)土地をもたない農民の入植 → **失敗**



■ カンポ の開発

- ・・企業的な牧牛、大豆生産
 - 植生破壊 が大きな問題に

(9) 食文化

■ シュラスコ


- ・・・大きな包丁で、串に刺さっている牛、豚、鶏の肉をそぎ取るようにカットして食べる。



(10) 都市問題

- ・ブラジルの都市周辺には、**ファベラ** という不良住宅区(スラム)が形成され問題となっている。



A photograph of a man and a woman dancing together in a social setting. The man is wearing a light-colored suit jacket, a patterned scarf, and a light-colored fedora hat. He is looking towards the woman with a slight smile. The woman is wearing a light-colored, patterned dress and has her hair styled in a bun with a red hair accessory. She is looking towards the man. The background is blurred, suggesting an indoor event or party.

(3) アルゼンチン

(1) 基本情報

■ 首都…… **ブエノスアイレス**

→ ラプラタ川の河口の **エスチュアリー** 地形で発展



■ 面積……約278万km²(世界 **8** 位で比較的大きい)

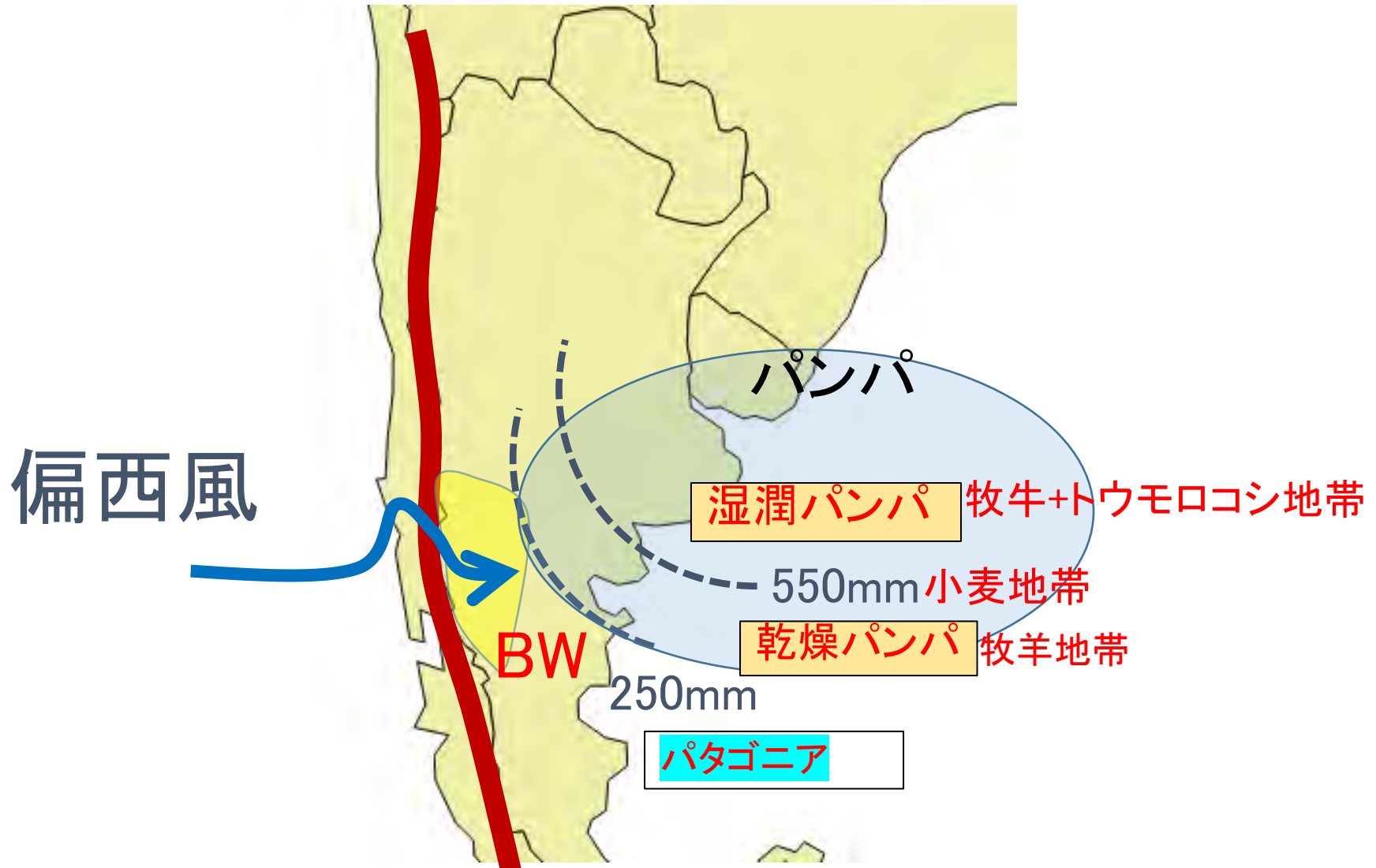
■ 人口……約 **4000** 万人で少ない

(2) 農業

■大農園の エスタンシア のもとで、大土地所有制が発展

■ パンパ の農業が発展

→大豆・小麦・トウモロコシの世界的生産国



(3) 鉱業

■ **パタゴニア** で原油を産出し、輸出

(4) 領土問題

■ 1982年 イギリスとの間に フォークランド 紛争
勃発(現在も領有権は棚上げ)

※かつての問題は漁業権だったが、現在の争点
は付近で見つかった油田の採掘権



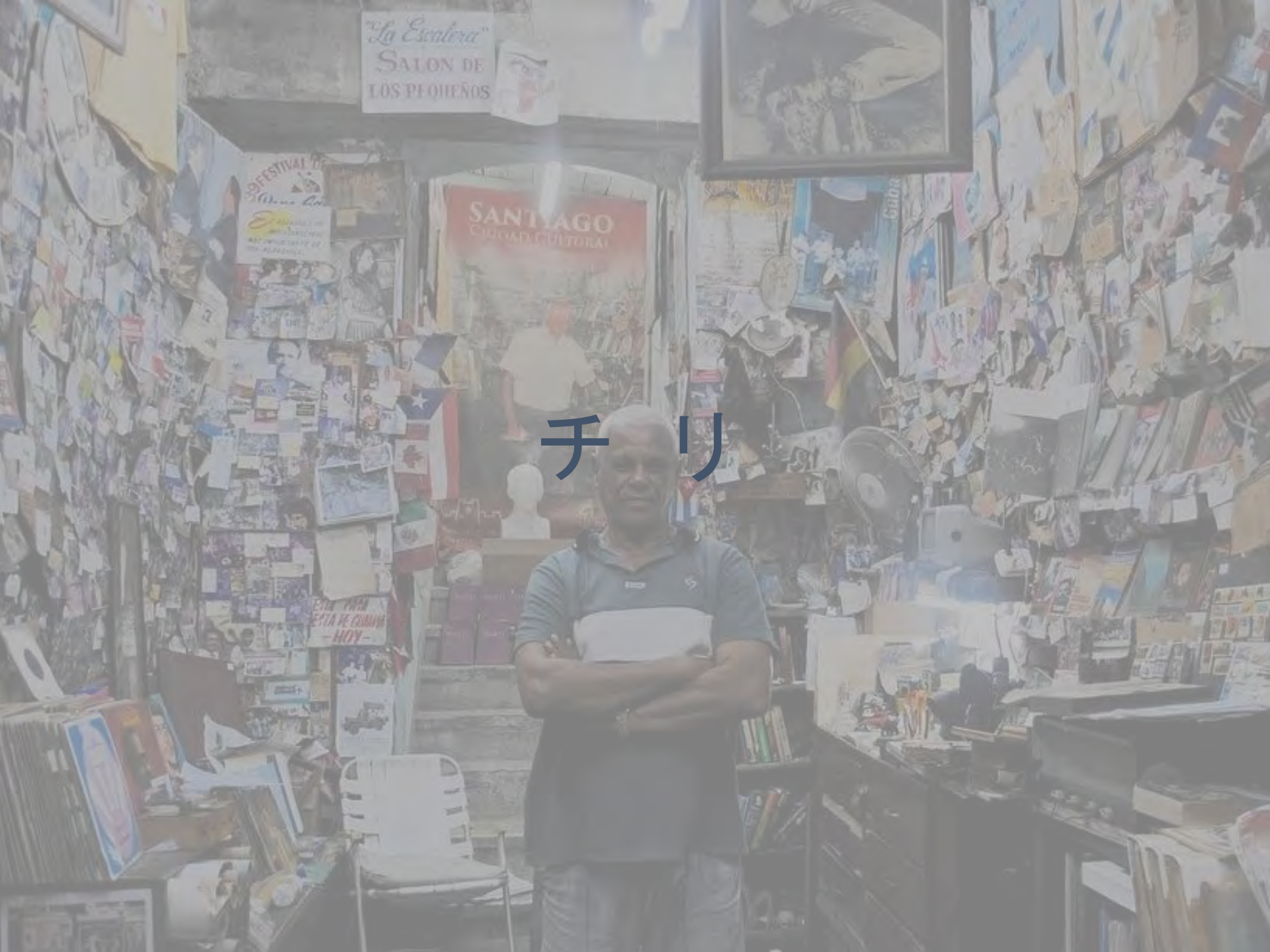
"La Escalera"
SALON DE
LOS PEQUEÑOS

FESTIVAL DE
MUSICA
CUBANA

SANTIAGO
CIUDAD CULTURAL

チリ

ESTA PARA
ESTA DE CUBANA
HOY



(1) 国土

■ 南北の長さが約 **4300** kmで長大

■ 気候・・・北部(**BW**)-中部(**Cs**)-南部(**Cfb** ~ ET)

■ 太平洋に浮かぶ **イースター島** もチリ領



(2) 資源

■ 世界最大の **銀** の生産国・輸出国

■ **リチウム** の大生産国



※金属の中で最も軽く、これを使った電池は容量が大きい。
スマホから電気自動車まで幅広く利用。



ボリビアのウユニ塩湖が埋蔵量最大だが・・・

(3) 農 業

■ 中部の地中海式農業地域を中心に **ぶどう** などの
果実生産(ワイン有名)



(4) 水産業

- 日本向けのサケ 養殖が非常に盛ん
 - ・・・南部のフィヨルドが養殖場として利用





ペルー

(1) 都・・・ リマ

(2) 気候

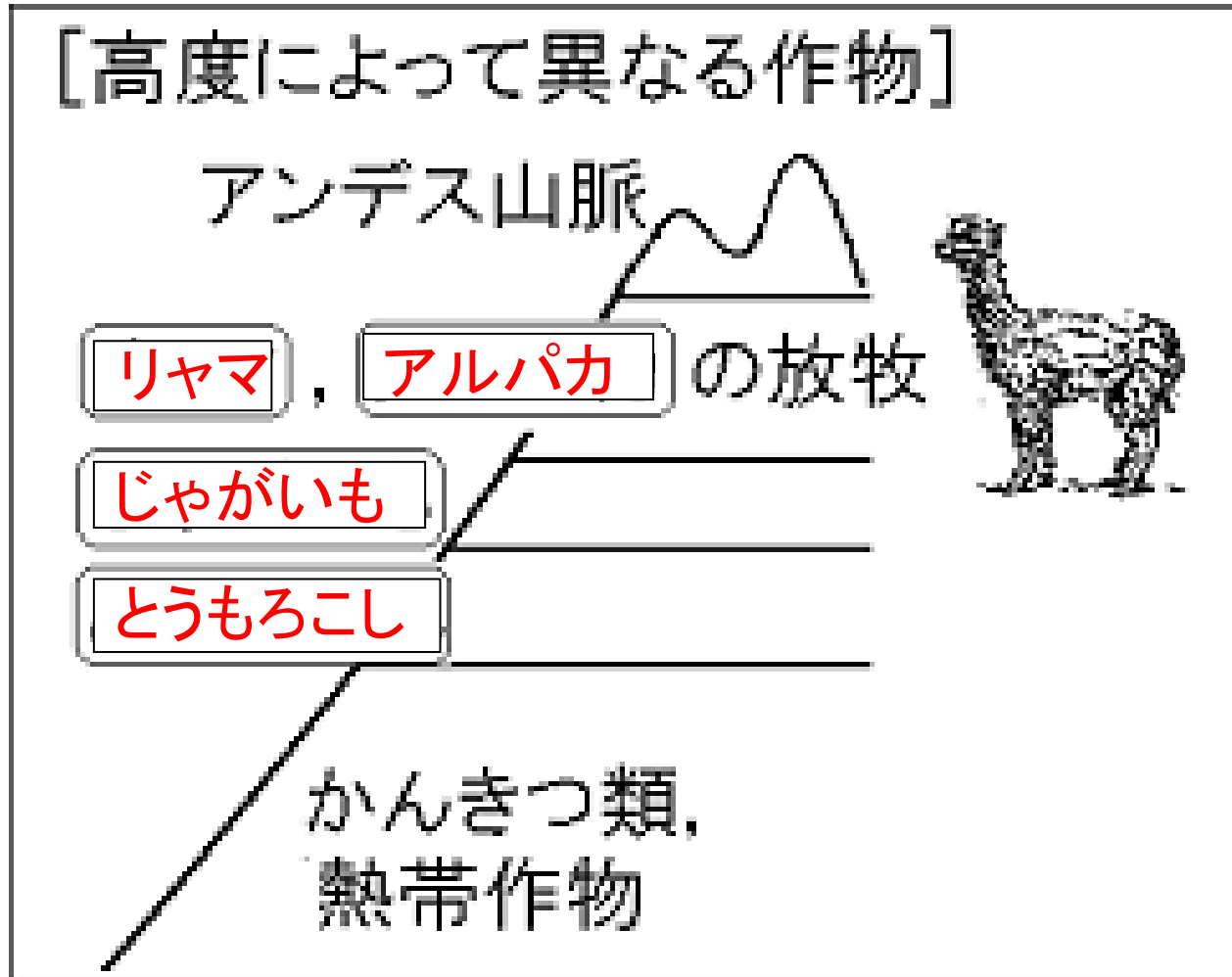
■ 海岸地域

・・・ペルー海流による「大気安定化」で BW 気候

■ 中央アンデス・・・ H 気候

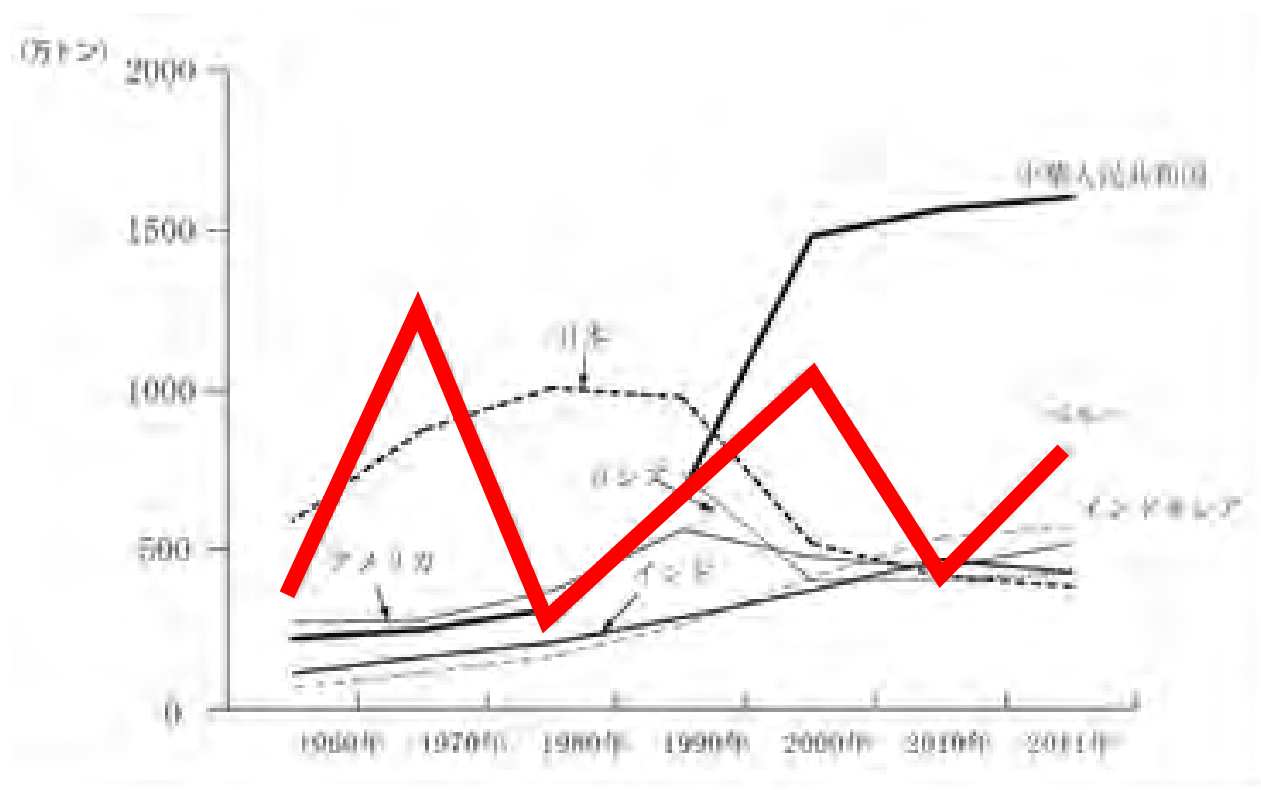
(3) 産業

- 農業・・・中央アンデスでは、標高に応じて作物・飼育家畜が異なる。



■ 漁業

- ・アンチヨビー → 魚粉(フィッシュミール)に加工して飼料や肥料として輸出
- ・漁獲量がエルニーニョ現象の影響で不安定



■ 鉱業

- ・ **金**、**銀**、**銅** など豊富な鉱産資源をもつ

